

区立小中学校の学校給食無償化と 区立学校以外への給食費同等支援

- ・区立小・中学校の給食費を全額補助します。
(保護者から給食費を徴収しません)
- ・区立学校在籍以外の学齢期のお子さんがある
世帯に対して、**給食費相当の支援**を行います。



高齢者補聴器購入費用助成

聴力機能の低下により、生活に支障が生じている
高齢者へ補聴器購入費の一部を助成します。

▼対象 65歳以上の区民で、生計中心者の
前年合計所得金額が350万円未満の方

▼助成額 1台(片耳分)あたり上限4万5千円
【両耳への装用が必要な方は上限9万円】

23区初

令和6年8月から実施予定。
詳しくは ▶▶▶▶▶



能登半島地震の被災地に 災害ボランティアとして参加

2月5日、石川県志賀町の災害ボランティア活動に参加しました。

これまでも防災士として熊本地震、西日本豪雨、北日本豪雨の被災地の災害ボランティア活動に参加しています。しかし、今回は道路の遮断、上下水道の復旧が遅れるなどで、当時は金沢市から被災地に移動。そのため活動時間が制限された初めてのケースでした。

私が派遣されたのは、災害廃棄物の仕分け作業場でした。廃棄物を仕分けできるかどうかで、廃棄の処分方法と費用が大きく変わります。雪が降る中での作業でしたが、全国だけでなく、外国人の方も参加し作業にあたりました。ゴミを持ってこられる被災者に何度も感謝を言われるたびに、逆に心を痛める経験でした。復旧復興は長期化すると思いますが、被災地と言われなくなるまで支援を続けていきます。

また、「中野区令和6年能登半島地震被災者救援の会」の皆様を応援し、募金活動のお手伝いさせて頂きました。真心の募金は、日本赤十字社を通し、被災地へ届けられました。



き

むら

こう

いち

木村 広一

NEWS



発行元 中野区公明党議員団
住 所 東京都中野区中野 4-8-1
電 話 03-3228-8875
メールアドレス
kwame0801@gmail.com

令和6年度予算に公明党の要望がたくさん盛り込まれました

3月7日に可決された令和6年度中野区予算に**公明党議員団の要望がたくさん**盛り込まれました！**(2、4面に詳細)** 今後とも区民の安心安全のため全力で頑張ってお参ります！



区内コンビニエンスストア
へのAED設置

デジタル地域通貨導入



23区で
4番目



再生可能エネルギー
機器等の補助金拡充

地域の意見を反映した
銅横区民活動センターの整備



身近な問題から区政全般の問題までご意見ご要望をお寄せください

【木村広一 プロフィール】

- 1970年8月1日生まれ 53歳 青森県出身
- 創価大学法学研究科博士前期課程修了(法学修士)
- 国立ガーナ大学留学、専門商社勤務時上海駐在
- 中野区議会副議長 ●厚生委員会
- 少子化対策・地域包括ケア調査特別委員会
- 中野交通安全協会常任理事 ●本三宮前町会副会長
- 旧桃園小学校PTA副会長 ●青少年育成弥生地区委員会

〈資格・技能〉防災士、ファイナンシャルプランナー AFP、SDGsアドバイザー、認知症ライフパートナー

木村 広一

検索

ホームページ



LINE



facebook



twitter



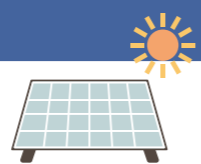
2024年の
ランニングフェスタ
10キロを50分切りで
完走しました！



令和6年度予算に公明党の要望が たくさん盛り込まれました！

再生可能エネルギー機器等の補助金拡充

太陽光発電システム、蓄電システム、高断熱窓、高断熱ドア、エネファーム、エコキュート設置に補助をします。



地域の意見を反映した鍋横区民活動センターの整備

地域の要望を丁寧に反映し、現在の鍋横区民活動センター、分室、駐輪場利用者に影響がない計画を推進。地域包括支援センター、191㎡の多目的ホールを備えた5階建て。施設前の横断歩道設置も要望しています。令和10年度開設予定。



デジタル地域通貨導入

中野区内限定で利用できるキャッシュレス決済アプリを導入、23区で4番目。プレミアムや還元事業により区民の生活を支援するとともに、区内の消費活動・経済循環を活性化します。公益活動などの取り組みへのポイント付与や区の給付事業への活用も。



その他にもたくさん！

リトルベビーハンドブック(23区初)、外国人相談窓口の開設、不登校児童生徒支援の充実、がん患者へのアピアランスケア支援事業、町会・自治会活動推進事業の拡充、ヤングケアラー・ケアラー支援、医療的ケア児の移動支援サービス事業の拡充、未就学児全員が利用できるベビーシッター利用支援、文化・芸術を通じた子どもの健全育成事業の充実、常設プレーパーク設置に向けた試行実施、妊娠・出産・子育てトータルケア事業の充実、災害用簡易トイレなど防災備蓄品の拡充。



木村広一の 地域活動

旧本町図書館前に2つ目の カーブミラー設置

現在、フェリーチェ高等学院がある旧本町図書館。中野第一小学校からの下り坂から来る車両、自転車が見えにくく危険との地域からの要望をいただき、カーブミラーを設置しました。1つの電柱に2つ付けるため、様々な調整が必要で1年以上かかりました。



祝 第一小学校卒業式

3月22日、中野第一小学校の卒業式に参列しました。中野区議会副議長として、議長代理で祝辞をさせていただきました。中野第一小学校の5回目の卒業式、卒業生はちょうど100名、旧桃園小学校、旧向台小学校に入学した最後の学年です。学校の移転やコロナなど大変な経験をしましたが、だからこそ、協力し合い、助け合い、感謝することの大切さを学んできたと思います。素敵な未来に活かしてほしいです。



中野区議会副議長

活動報告



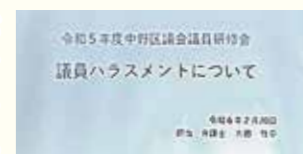
区民のみなさまに
信頼していただけるため
議会改革に取り組んでいきます

費用弁償廃止

議員の通勤費にあたります。昨年度はコロナ過のための経費削減として、公務での出勤1回3000円を1500円に引き下げていました。今年度も1500円に据え置いていましたが、令和6度からは費用弁償を廃止することになりました。

議員ハラスメント研修

2月20日、専門家の太田雅幸弁護士を講師にお招きし開催。ハラスメント防止を推進する立場の議員が範を示すべきですが、古い狭い世界で遅れているのも事実。講師の書いたイラストで、たくさんの事例を紹介、何がハラスメントになるのかを再確認できました。小さなことですが、議員を「先生」ではなく、「さん」付けにする議会もあるとのこと。そういうことから変えていきたいですね。



各種団体の会合に 議長代理として参加

5類に移行し、通常に戻った初めての新年会シーズン。中野警察署武道始式、商店街連合会、薬剤師会、各町会、商店街の賀詞交歓会、新年会に参加させていただきました。議長代理としてご挨拶をする会もありました。団体や区民のみなさまの生の声を聴くためには、やはり懇親の機会が大事ですね。



SDGs
推進のため

フードドライブ活動を支援



「フードドライブ」とは、家庭で余っている食品を持ち寄り、それを必要としている方に寄付する活動です。SDGs推進、食品ロスを減らす取り組みにもなります。

3月17日(日)、杉山公園で行われた「中野区フードドライブ推進の会」主催のフードドライブ活動のお手伝いをさせていただきました。

たくさんの方からご家庭に余っている食品を寄付いただき、コンテナ2つがいっぱいになりました。石川県に災害支援に行った際のお土産もあり、困った方へ支援したい気持ちも受け取らせていただきました。

ご提供いただいた食品は、中野区社会福祉協議会を通し、中野区内の子ども食堂、支援の必要な方に寄贈されます。



次回は、4月21日(日)13時～14時 杉山公園で行われます。ぜひ、ご協力をお願い致します。

お持ちいただきたい食品 缶詰・お米(精米日から1年未満)・麺類、乾物・フリーズドライ食品・インスタント食品・レトルト食品・ギフト(中元・歳暮等)飲料(ジュース、コーヒー等)・菓子類、調味料 など

注意事項 未開封で包装が破損していないもの・賞味期限まで1か月以上あるもの・常温保存可能なものが対象、アルコール類は対象外です

